

第3章 安心して魅力的な田舎暮らしができるまち

【第一次産業の安定した経営・生産基盤の確立のための取り組みを支援します】

○ 農業の振興

- 農業基盤の整備への補助 150万円
(地方債：150万円)

生産力の向上や農業経営の安定化のために土地改良区が実施する農業基盤(用排水・区画等)の整備費用の一部を補助します。

- 中山間地域等直接支払交付金 8,506万円
(道費：6,379万円)

中山間地域等は耕作に不利な地域であることから、農業者で形成する集落に交付金を交付し、担い手の減少・耕作放棄地の増加等を解消します。

- 農業後継者への補助 253万円

農家の後継者対策として農地購入または賃借にかかる費用の一部を補助します。

- 農業者の婚活支援 15万円

独身農業者の結婚のきっかけづくりを支援します。担い手の確保により、耕作放棄地の防止や規模拡大の推進など農業の振興を図ります。



- 農業、農村の多面的機能の維持、
発揮を図る地域活動への支援 2,888万円
(道費：2,165万円)

地域の人々が協力して農道や用排水路などの施設修繕、農村風景の美化、また減農薬など環境に気を配った作物生産に対して交付金を交付します。

- 経営所得安定対策直接支払の
推進活動への補助 500万円
(道費：500万円)

販売価格が生産費よりも恒常的に下回っている作物を対象に、差額分を補てんすることで農業経営の安定化と生産力の確保を図るための活動に対し補助します。

- アスパラ振興対策に補助(新規) 159万円

地域振興作物のアスパラの苗の更新及び肥料購入費の一部を助成し、品質向上、耕作面積の維持及び農業所得の向上を図ることを目的に補助します。

〈事業主体〉オロロン農業協同組合

- 水稻病虫害予防防除への補助 9万円

町有地での病虫害発生を予防し、周辺農地への被害防止を図るため、除草剤などの散布に係る経費を補助します。

- 農業経営基盤強化資金の利子助成 55万円
(道費：27万円)

農協が農業者に貸付した農業経営基盤強化資金の未償還貸付残高の利子相当分を助成します。

- 有害鳥獣の駆除対策 272万円

農作物などの被害防止のため、エゾシカなどの有害鳥獣の駆除を実施します。

また、ハンター育成のため狩猟免許取得にかかる経費の一部を補助します。

- 農業水利施設の維持管理 849万円
(道費：582万円)

羽幌二股ダムや、国が建設した羽幌ダム、頭首工、揚水機場、用水路の施設点検整備を委託により行います。

- ・ダム管理委託、設備点検等 708万円
- ・設備の修繕等 141万円

○ 林業の振興

■ 町有林の管理・整備 628万円
(道費：108万円)

災害の未然防止や、さらに良質な木材を生産するため計画的な除間伐等を行うほか、林道の整備を行い、町有林を適切に維持管理します。

〈間伐面積〉 14.80ヘクタール
 〈林道草刈〉 L=4,028m
 〈林道砂利敷き〉 4カ所 計100m

■ 天売地区共生保安林の管理 98万円

天売地区の保安林を良好な状態に保つための維持管理を行います。

- ・ノゴマ館のトイレ清掃。
- ・遊歩道周辺の草刈りを実施。

■ 民有林除間伐奨励の補助 80万円

地域森林の振興を図るため、民有林の除間伐経費に対し1ヘクタールあたり10,000円を補助し、森林所有者の自己負担を軽減します。

■ 未来につなぐ森づくり推進事業補助 300万円
(道費：185万円)

人工造林を行う森林所有者に対し、費用の一部を補助し、負担軽減を図ります。

■ 留萌中部森林組合への補助 150万円

民有林の適切な整備、森林所有者への造林指導など留萌中部森林組合の活動に対し、その経費の一部を補助します。

○ 畜産業の振興

■ 中留萌酪農ヘルパー利用組合への補助 75万円

酪農ヘルパー制度を活用し、酪農家が計画的に休日が取れるための事業に対し、補助します。
 苫前、羽幌、初山別の3町村共同の事業です。

■ 焼尻めん羊牧場の指定管理事業 1,400万円

指定管理者による民間の経営ノウハウとアイデアで町営焼尻めん羊牧場の円滑な運営を図ります。

〈指定管理者〉 萌州ファーム株式会社

■ 乳牛検定への補助 30万円

乳牛検定(牛群及び個体牛の乳質・乳量を調査)を支援し、各生産農家の優良牛群の確保と経営安定を目指します。

■ 焼尻めん羊の消費を推進 45万円

- ・町内飲食店での販売を奨励

町内飲食店に肉の仕入経費の一部を助成し、町民や町外客に対して、食す機会を増やすことで、地産地消、地元ブランドの定着と観光振興の推進を図ります。

○ 水産業の振興

■ 漁業新規就業者への補助 75万円
(まちづくり応援基金：75万円)

漁業後継者等を育成するため免許取得などにかかる費用の一部を補助します。

【対象経費】

- ・短期技術取得 (小型船舶操縦士、無線士、潜水士)
- ・漁船買取、建造
- ・漁業機器等の購入

■ とど・オットセイ被害への対策 224万円

とどなどによる刺し網被害が発生していることから、漁協が被害を受けた漁業者に貸与する刺し網購入費用に対して助成します。

■ 離島漁業再生支援交付金 1,210万円
(国費：605万円・道費：303万円)

離島漁業の再生を図るため、ウニ人工種苗放流などを行う漁業集落に対し、必要な財源を交付します。

■ 漁業近代化資金利子補給事業 280万円

漁業近代化資金助成法に基づき、漁業者に資金を貸付けする融資機関に対し、利子補給金を交付します。

○ 畜産業・水産業の振興

■ 離島のめん羊や魚介類の
海上輸送費への補助 569万円
(国費：285万円)

離島の畜産業・水産業の振興を目的にめん羊や魚介類を島外に、その原材料等を島に海上輸送する費用の支援をします。羽幌町離島産業活性化協議会に対し、その費用にかかる一部を補助します。

【市街地の活性化と、地域資源を活用したPRを図ります】

○ 商工業の振興

■ 羽幌町商工会への補助 1,641万円

小規模事業者の経営改善を支援する経営改善普及事業に係る人件費や事務経費の一部を補助します。また、商工会が取り組む地域振興のための事業の一部を補助します。

〈主な内容〉

- ・経営改善普及事業（人件費、事務経費）
- ・地域振興事業

■ 商工会青年部への補助 60万円

地域活性化を目的に実施している商工会青年部主催の「ふるさと大盆踊り大会」や「綱引き大会」経費の一部を補助します。

■ 商工会女性部への補助 29万円

地域活性化を目的に商工会女性部が実施する夏祭りや特産品開発等の経費の一部を補助します。

■ プレミアム商品券発行への補助 570万円

地域消費の活性化のため、商工会が行うプレミアム商品券の発行に対し、経費の一部を補助します。

- ・発行額 3,000万円（プレミアム率20%）

■ 離島プロパンガス補助事業 49万円
(道費：21万円)

離島地区のプロパンガス価格安定のため、事業者に対し海上輸送費を補助します。

■ ハートタウンはぼろ管理運営 3,829万円

中心市街地の活性化や地域のにぎわい創出のため、ハートタウンはぼろを運営管理します。

- ・施設管理費 3,634万円
- ・施設補修費 195万円
(自動ドアセンサー取替 など)

■ 6次産業化に向けた取組みに補助（新規）

600万円

(まちづくり応援基金：600万円)

農林漁業の6次産業化に向けた取組みに対して補助します。

【補助対象者】

町内で6次産業化又は農商工業連携事業を始める農林漁業者又は農商工連携事業者

【補助内容】

〈投資額に対する補助〉

町内で事業場の新設・増設に関する投資額のうち、土地に関する経費を除いた経費(建物、機械、施設整備など)が100万円以上の場合、投資額の1/3(国の認定を受けた事業は1/2)を上限として最高500万円まで補助します。

〈新商品の開発研究に対する補助〉

新商品開発につながる研究及び開発事業に関し、その対象経費が50万円以上の場合、その経費の1/3(国の認定を受けた事業は1/2)を上限として最高100万円まで補助します。

(対象経費) 原材料の購入経費、外注による加工の経費、製造・技術指導の経費、市場調査の経費、機械リースの経費、設計又は設計依頼の経費 など
※食糧費は対象外

■ 中小企業者等の販路拡大へ補助（新規）

50万円

町内の中小企業者等が行う自社製品の販路開拓に補助します。

【補助対象者】

自社製品の販路拡大を目的とした事業を行う町内の中小企業者等※

※「中小企業者等」とは、中小企業者・農林漁業者・漁業協同組合・農業協同組合 など

【補助内容】

中小企業者等が自社製品の商談を目的とした見本市等に参加する経費のうち、補助対象経費の1/2を上限として最高10万円まで補助します。

（対象経費） 出展料、会場設営費、運搬費、資料作成費、旅費 など

■ 商店街活性化事業への補助（新規） 46万円

町内の各商店がワンコイン(100円・500円)で商品やサービスを提供し、町民に商店を知ってもらうことで新しい顧客化へつなげることを目的とした事業へ補助します。

〈事業主体〉羽幌町商工会

■ 新たな創業等への各種補助 500万円

羽幌町で新たに事業を始める企業や既に事業を営んでいる企業を対象に各種助成を行います。

【補助内容】

- ・ 事業場等の立地(新設・増設)に対する助成
- ・ 事業を営んでいない個人の創業に対する補助
- ・ 空き店舗の活用に対する補助
- ・ 離島観光事業者が行う設備改修等に対する補助
- ・ 新商品の開発に対する補助など

○ 観光の振興

■ 羽幌町観光協会への補助 2,416万円
(まちづくり応援基金：1,557万円)

観光を通して町のPRを図るため、運営及び事業経費に対して補助します。

〈主な内容〉

- ・ 事務局運営費
- ・ 観光案内所運営経費、観光パンフレット制作
- ・ はぼろ花火大会 (7/16)
- ・ はぼろ甘エビまつり (6/25、26)
- など各種イベントの開催

■ 製造業者の水道料金の一部補助 299万円

工業振興を図るため、製造業者が負担する水道料金の一部を補助します。

- ・ 1月～12月の給水量が1,000m³を超えた部分に対し1m³当たり60円の補助

■ 中小企業融資貸付事業 4,000万円
(町預託金：4,000万円)

町内の中小企業者の円滑な資金運営のため、事業資金を低金利で融資します。融資制度資金等の原資として金融機関へ預託します。金融機関の審査により融資を行います。

〈中小企業特別融資貸付〉 融資枠 7億円

町預託金 4,000万円
金融機関 6億6,000万円

■ 中小企業経営安定支援基金 1,000万円

小規模事業者に対する長期貸付が実行されるまでの間、「つなぎ融資」として貸付けを行います。

■ 中小企業特別融資制度資金利子補給事業 654万円

中小企業特別融資制度利用者に対し、利子の一部を助成します。

■ 観光協会支部への補助 338万円

天売島・焼尻島で実施されるイベント等の経費の一部を補助します。

〈主な内容〉

- ・ 天売ウニまつり (7/23、24)
- ・ 天売星空ハイキング（新規）
- ・ 焼尻めん羊まつり2016 (8/6) ほか

■ビーチバレーボール大会の開催補助 35万円

サンセットビーチCUPビーチバレー大会の開催経費の一部を補助します。

■サンセットビーチの運営管理・整備 1,637万円

- ・施設の運営管理 935万円
光熱水費のほか、維持管理経費。
開設期間の維持管理、運営は民間に委託し実施。
- ・施設の整備 702万円
海岸漂着物の処理、
スロープ上半分鋼板張り替え ほか

■地域おこし協力隊事業（拡充） 2,661万円

都市住民を地元を受け入れ、地域おこし活動や農林漁業の応援などに従事し、交流人口の増加や移住・定住者増加に向けた活動を展開します。天売地区に1名、焼尻地区に1名配置します。

また、今年度から新たに天売高等学校の生徒募集や生徒のサポートを行う協力隊員を天売地区に2名(☆)、子育て支援や高齢者支援を行う協力隊員を天売地区に1名、焼尻地区に1名配置します。



うきみ あきひろ
天売地区 宇佐美 彰規



おくの まさと
焼尻地区 奥野 真人

■離島交流活性化推進協議会への補助 40万円
(国費：20万円)

島民と島外住民との交流活動を行う羽幌町離島交流活性化推進協議会に対し、その活動費の一部を補助します。

- ・交流イベントの開催など

■はぼろバラ園の運営管理・整備 1,305万円
(まちづくり応援基金：35万円)

- ・施設の運営管理 881万円
光熱水費、施設管理人経費のほか、維持管理経費
- ・施設整備 389万円
植栽技術指導委託、広葉樹チップ購入、
バラ園再整備実施設計業務委託 ほか
- ・町民ボランティアとの協働による栽培管理 35万円
バラ園の栽培管理や活用促進を羽幌町と町民ボランティアの参画による協働により推進していく体制を構築して町民の交流促進、地域活性化を図ります。



■地域おこし協力隊の活動、起業を支援（新規） 386万円

地域おこし協力隊が将来に向けた活動及び起業を支援することで、定住促進を図ります。

<助成内容>

- ・活動助成・・・活動車両の借上費、活動旅費等について一部を助成します。
- ・起業支援・・・設備費、備品費、土地建物賃貸借費等、起業に要する経費のうち対象経費を補助します。

■北海道日本ハムファイターズ
応援大使活用事業（新規） 221万円
(まちづくり応援基金：221万円)

北海道日本ハムファイターズ応援大使プロジェクトを活用し、本町の観光・物産等地域の魅力を全道、全国へ発信します。



たけだ まさる
38 武田 勝選手



はくむら あきひろ
43 白村 明弘選手

■ 天売・焼尻自然公園の施設運営管理・整備

604万円

(まちづくり応援基金：230万円)

- ・ 自然公園施設の維持管理 542万円
光熱水費のほか、維持管理経費。草刈やトイレ清掃などは民間に委託して実施します。
- ・ 施設整備 62万円
天売島オロロン鳥レプリカ撤去、黒崎海岸駐車帯周辺草刈 ほか

■ 観光施設の運営管理・整備

69万円

(まちづくり応援基金：69万円)

- ・ イベント用焼台購入
- ・ 天売ロンババの浜道路補修工事
- ・ 天売ウニまつり電気設備工事

■ はぼろ温泉サンセットプラザの管理・運営

9,459万円

(まちづくり事業基金ほか：7059万円)

はぼろ温泉サンセットプラザ(いきいき交流センター)の管理運営は、現在、民間事業者による指定管理が行われています。

〈指定管理者〉 株式会社アンビックス

〈平成28年度指定管理料〉 2,400万円 **(新規)**

〈大規模改修※〉 7,059万円

- ・ 地下ビット内配管改修工事 ほか

※指定管理により管理運営を行っていますが、建物や設備の大規模な改修は町が行うこととなっています。

■ 合宿等誘致事業

107万円

町外の文化・スポーツ団体が当町で実施した合宿及び町外に所在する高等学校、大学、専修学校が行った教育旅行の際の宿泊料の一部を補助し、地域の活性化を図ります。

【雇用の創出を支援します】

○ 勤労者対策の推進

■ 求職者を雇用する事業所へ助成 1,200万円

雇用の拡大、定住の促進を図るため、新たに求職者(羽幌町民)を雇用する事業者に対し、経費の一部を助成します。

【助成対象者】

- ① 羽幌町民を正社員又は常用パート社員として雇用し常勤労働者数が増加した事業所
- ② 羽幌町民の常用パート社員を正社員として正規雇用した事業所

【助成金額】

- ① 正社員を雇用してから1年経過するごとに36万円(雇用した正社員が障がいを持つ方の場合48万円)を交付します。※3年限度
- ② 常用パート社員を雇用してから1年経過で12万円(雇用した常用パート社員が障がいを持つ方の場合18万円)を交付します。※1年限度

■ 季節労働者の援護事業 158万円

冬期間の季節労働者の雇用対策として、公共施設の除排雪業務を委託して行います。

■ 企業誘致を促進 57万円

雇用の増加、地域の活性化のために道内外の企業誘致を積極的に進めます。

〈主な事業〉

- ・ 企業誘致にむけ、羽幌町の魅力をPRするパンフレットを作成
- ・ アンケート調査を実施
- ・ 企業訪問 など

■ 勤労者福祉事業への補助 11万円

勤労者の福祉事業の推進や労働条件の改善等の事業を実施している連合北海道羽幌地区連合会の事業運営に係る経費の一部を補助します。

■ 勤労者施設等の維持管理 319万円

【勤労者研修センター】 運営管理費 91万円

【勤労青少年ホーム】 運営管理費 228万円

【快適な住環境を整備します】

○住環境の整備

■ 個人住宅のリフォーム費用へ補助

800万円

現在住んでいる住宅の増築や改築、修繕など、町内業者が行う工事に対し工事費用の一部を補助します。

【補助対象者】 次のすべての要件を満たすこと

- ・羽幌町に住民登録がある方で、町税及び使用料を滞納していないこと
- ・本人または親族所有の住宅に居住し、現在本人が住んでいること
- ・改修工事費用が100万円を超えること（町内業者が施工するもの）

【補助金額】 一律 20万円 ※ただし、同一世帯について1回限り

【申請手続き】 原則として、工事に着手する前に申請が必要です。



■ 空き家の有効活用・解体へ補助（新規）

200万円

空き家を有効活用することで、移住定住の推進及び良好な住環境を確保します。

【補助対象者】

- ①空き家を購入し改修する移住世帯、一般世帯
- ②空き家を貸与するための改修をする所有者等
- ③空き家を借用し改修する移住世帯、一般世帯
- ④地域住民の交流の場を設けることを目的に空き家を改修する町内に住所を有する地域おこし団体
- ⑤空き家を解体する所有者等

【補助内容】

- ①の場合は、改修費に1/2を乗じた額以内で50万円を限度として補助
 - ②③④の場合は、改修費に1/2を乗じた額以内で25万円を限度として補助
 - ⑤の場合は、解体費に1/2を乗じた額以内で50万円を限度として補助
- ※工事の施工は町内に住所を持つ建設業者による。

■ 民間賃貸集合住宅建設に助成（新規）

2,800万円

町内の住宅不足解消のため、民間賃貸集合住宅を建設する方に対し、その費用の一部を助成します。

【助成対象者】

新たに賃貸住宅を建設する個人又は法人で、次の要件を満たすもの。

- ・毎月の家賃限度額を条例で定める額とする
- ・税等公共料金の滞納がない
- ・暴力団員でない

【助成内容】 賃貸住宅の工事費の一部を助成（賃貸住宅の要件）

1棟あたり2戸以上の賃貸契約を締結し、条例に定める要件に該当するもの。

【助成金額】

建設地区	建設業者の住所	1戸あたりの助成限度額	
		25m ² 以上 45m ² 未満	45m ² 以上
離島地区 以外	町内	1,000千円	2,000千円
	上記以外	500千円	1,000千円
離島地区	—	3,000千円	5,000千円

■ 町営住宅の建替・解体 1億2,691万円
(国費：6,331万円・地方債：5,990万円)

住宅マスタープラン、公営住宅等長寿命化計画に基づき、年次計画で老朽化した町営住宅の建替整備、解体を進めます。

〈建替整備〉 幸町団地（3棟6戸）
〈解体〉 幸町団地

■ 町営住宅移転費用の補助 56万円

建替えに伴い、既存住宅に入居している方の移転費用を補助します。

■ 町営住宅の維持管理・改修 6,663万円

町内各町営住宅を適正に管理するとともに、計画的な改修を行い、良好な住環境の維持管理を図ります。

〈主な内容〉

- ・維持管理 1,814万円
- ・老朽箇所の改修等 3,647万円
朝日団地雁木塗装、緑ヶ丘団地外部塗装、栄町南団地外部塗装 ほか
- ・町営住宅等整備基金積立金 1,202万円

【良好な生活環境の維持を図ります】

○ 環境衛生の充実

■ 羽幌町外2町村衛生施設組合負担金 2億7,294万円

苫前町・羽幌町・初山別村の3町村で運営している羽幌町外2町村衛生施設組合に対し負担金を支払います。

〈主な経費〉

- ・一般管理費用 1億5,094万円
- ・一般廃棄物処理費用 8,468万円
- ・し尿処理施設に関する費用 2,828万円
- ・広域火葬場施設運営費用 904万円

■ 廃棄物最終処分場の再整備（新規） 750万円

旧一般廃棄物最終処分場の管理状態を是正するために必要な調査設計等を実施します

■ ごみ収集・搬入業務の実施 6,620万円
(使用料及び手数料：2,286万円)

各家庭などから出されるごみの収集・運搬を適正かつ円滑に行うため、町内の民間業者に委託し、良好な環境を保ちます。

〈主な内容〉

- ・ごみ収集運搬業務
- ・布類の特別収集(年2回)
- ・離島資源ごみの搬入
- ・ごみ袋の制作、販売



■ し尿処理事業（新規） 6,675万円
(苫前・初山別負担金：2,396万円
し尿処理手数料等：1,701万円)

平成28年4月から、羽幌・苫前・初山別の3町村で進めてきたし尿前処理施設(MICS処理施設)稼働に伴い、汲み取り式トイレなどのし尿、浄化槽清掃時の際に出る汚泥は羽幌浄化センターで一括処理します。

〈主な内容〉

- ・し尿収集運搬業務
- ・し尿処理手数料等収集業務
- ・し尿前処理施設の運転管理、沈砂処理、活性炭交換



■ 霊園等の整備（新規） 407万円

羽幌霊園及び天売墓地を整備します。

〈主な内容〉

- ・羽幌霊園内に手すりを設置
- ・天売墓地排水対策

【 利便性・安全性の高い交通体系の構築を図ります 】

○交通安全対策

■交通安全に関する活動 269万円

交通安全に関する啓発、各種活動を実施します。

- ・交通安全指導員の出動経費
- ・交通安全に関する啓発、情報提供等
- ・交通安全協会への補助
- ・交通安全指導員協議会への補助
- ・交通安全運動推進協議会への補助



○交通輸送体系の充実

■町内循環バス「ほっと号」の運行 485万円
(交通対策事業基金：485万円)

町内の交通空白地帯と市街地を結ぶ循環バスを運行します。沿岸バス株式会社に対し、運行経費(運賃収入除く)として負担金を支払います。

〈運行回数〉

1日4便(所用時間約30分)

※ただし、土曜・日曜・祝日、年末年始(12/29-1/2)は運休。

〈運賃〉 ・中学生以上 100円

・小学生 50円

・小学生未満 無料

・町が発行する無料バス提示者 無料

※発行日から2カ月間有効の定期券(1,000円)もあります。

■地方バス路線維持費の補助 954万円
(交通対策事業基金：954万円)

町民に必要不可欠な路線バスの運行を維持するため、沿岸バス株式会社に対し、費用の一部を補助します。

- ・路線維持管理補助 532万円
- ・老朽車両更新補助 422万円

■離島航路旅客運賃の割引補助 315万円
(交通対策事業基金：63万円ほか)

離島住民の生活交通費軽減のため、フェリー運賃を割引します。

これまでの、4月のフェリー検査期間の高速船料金(急行料金)の全額割引に加えて、ほかの期間についても高速船料金(急行料金)を3割引とします。

■羽幌港連絡バス
「観音崎らいな号」の運行 263万円
(交通対策事業基金：263万円)

フェリーターミナルと沿岸バス本社ターミナルを結ぶシャトルバスを運行します(運賃：大人200円、小学生以下100円)。沿岸バスに対し運行経費(運賃収入除く)として負担金を支払います。



【シャトルバス】定員13名の小型バス。車体には、沿岸バスの「萌えっ子フリーぎっぶ」のアニメ風美少女キャラクターの一人「観音崎らいな」が描かれています。

■地方バス通学定期運賃の補助 26万円
(交通対策事業基金：26万円)

沿岸バスを利用して高校へ通学する生徒に対し、定期券を購入する際の費用の一部を補助します。

■スクールバスの運行 3,199万円

築別や中央方面に住んでいる児童生徒の通学時の送迎や、地域住民の方々の交通手段としてスクールバスを民間バス会社へ委託して運行します。

■離島航路欠損補助 2,489万円
(交通対策事業基金：498万円ほか)

離島住民の生活航路確保のため、運営事業者に対して財政支援するとともに、事業収支の欠損を補助し、フェリーの円滑な運航を維持します。

- ・離島航路運行補助 521万円
- ・航路事業欠損補助 1,968万円

○ 道路網の整備

■ 橋りょう長寿命化のための修繕(新規) 1億6,400万円
(国費：1億660万円)

平成25年度に策定した修繕計画に基づき、危険性や利用率などの緊急性の高いものを選定して計画的に修繕します。

- ・長久橋補修工事
- ・第3二股橋補修設計業務
- ・第3二股橋補修工事
- ・酪原橋補修設計業務(平成29年度補修予定)
- ・羽幌町橋梁点検業務(15m以上 43橋)

■ 道路維持管理事業 5,208万円

町道を適正に維持管理するため、道路パトロールや路面清掃、橋りょう・街路樹等の管理のほか、補修などの業務を民間事業者に委託して実施します。

〈主な経費〉

- ・道路維持管理、舗装補修委託 3,801万円
- ・道路法面補修 184万円
- ・街路灯管理 1,223万円

■ 除排雪事業 1億6,880万円
(国費：4,074万円・その他：1,560万円)

冬期間の生活・交通環境を確保するため、町道の除排雪作業を実施します。

羽幌町の除排雪作業は、市街地区をはじめ町内の除雪計画路線すべてにおいて、それぞれ民間事業者に委託して実施します。

〈主な経費〉

- ・除雪作業車の購入 4,793万円
- ・除排雪業務委託料、車両等の維持管理費 1億2,087万円

※除雪延長 129.8km
(車道 113.9km・歩道 15.9km)

○ 港湾の整備

■ 国直轄港湾整備事業 6,000万円
(国直轄港湾整備事業債：6,000万円)

国の直轄事業により、羽幌港の港湾施設整備を行います。

- ・岸壁の改良、防波堤の改修 ほか



■ 港湾施設の維持管理 2,389万円

町が管理する港湾敷地や港湾施設を適正に維持管理するほか、必要箇所の補修等を行います。

【関連施設】

羽幌港、天売港、焼尻港、旅客上屋、港湾敷地等

〈主な経費〉

- ・一般維持管理 746万円
- ・港湾施設改修 643万円
 - 砂止フェンス修繕
 - 天売港街路灯補修
 - 焼尻港街路灯補修 ほか
- ・羽幌港浚渫委託 1,000万円
 - 港湾内などに堆積した土砂の除去

【上水道・簡易水道の安定的な供給と、安全性確保を図ります】

○ 上水道の整備

■ 上水道施設の管理 2億1,218万円

安全・安心な水道水を安定供給するため、上水道施設の管理運営を行うほか、施設維持に必要な改修工事等を行います。

上水道施設(浄水場、ポンプ場、取水施設、配水池)の管理運営を民間事業者へ委託して行います。

＜主な経費＞

- ・事業運営管理費 1億6,450万円
- ・上水道施設運営管理委託料 2,241万円
- ・施設維持管理、改修 など 2,527万円

■ 配水管の布設替 653万円

築別地区、栄町地区(スポーツ公園)及び港町地区などの配水管布設を行います。

■ 量水器の取替 2,828万円

有効期限8年を経過している量水器503カ所を交換します。

○ 簡易水道の整備

■ 簡易水道施設の管理運営 1,819万円

簡易水道施設の管理運営を行うほか、施設維持に必要な改修工事等を行います。

＜主な経費＞

- ・施設運営管理費 1,433万円
- ・施設設備整備、改修 386万円
- 浄水場流量計交換 ほか

■ 量水器の取替 312万円

天売・焼尻地区で有効期限8年を経過した量水器を交換します。(天売29カ所、焼尻24カ所)

【公共下水道や合併処理浄化槽の整備により、水洗化を促進します】

○ 下水道の整備

■ 下水道建設事業 1億3,415万円 (国費：5,970万円、地方債：5,800万円)

道路などの雨水や雪解け水が流れる雨水管の整備を行います。

■ 合併処理浄化槽の整備 166万円 (国費：61万円)

下水道計画区域を除く町内全域を対象に合併処理浄化槽の普及促進を図るため、設置者に対し工事費の一部を補助します。

＜補助金限度額＞

- ・5人槽 35万2千円 (離島地区 41万1千円)
- ・6,7人槽 44万1千円 (離島地区 51万4千円)

■ 下水道施設の管理 1億1,835万円

下水道施設(浄化センター・ポンプ場)を安定稼働させるために日常の巡視点検・定期点検を行います。

各施設の業務、維持管理は民間事業者へ委託し、また、老朽化した施設の機器更新や部品交換等を行います。

＜主な経費＞

- ・各施設の運営管理費 9,617万円
- ・下水道接続補助金等 1,006万円
- ・施設設備、機器等改修 1,212万円

【町民が安心して暮らせる防災・消防体制を確立します】

○ 防災体制の充実

■ 防災のしおり作成（新規） 200万円

地域防災計画における防災対策の有効的な実施を図るため、平常時の備えや災害時の行動などの防災に関する情報をまとめたしおりを作成します。

■ 防災行政無線の整備（新規） 139万円

防災行政無線の整備計画を推進するため、本町の地理的状況等に応じて整備地域や設備等を検討します。

■ 海拔表示の設置（新規） 56万円 (まちづくり応援基金：56万円)

津波及び高潮災害に対する減災を図るため、ハザードマップにおける津波浸水予測区域内の街路灯に海拔表示板を設置します。

■ 防災用資材購入 310万円

万が一の災害に備え、防災用資材を購入します。
〈主な内容〉
・毛布、発電機、備蓄用食品 ほか

○ 消防体制の充実

■ 北留萌消防組合負担金 2億8,538万円

苫前町・羽幌町・初山別村・遠別町・天塩町・幌延町の6町村で運営する北留萌消防組合に対し負担金を支払います。

〈主な経費の羽幌町負担分〉

・消防本部、議会等経費	1,822万円
・消防署運営費、人件費	1億9,452万円
・消防団運営費、人件費	2,652万円
・施設等経費	2,123万円

〈施設等経費の新規事業〉 2,489万円

- ・高規格救急自動車更新
- ・庁舎上モーターサイレン更新



○ 犯罪の防止

■ 防犯灯の管理 627万円

防犯灯を適正に管理し、通行の安全確保と犯罪防止に配慮した環境を整えます。

〈主な経費〉 電気代、補修費 など

■ 防犯協会連合会負担金 12万円

地域に根ざした防犯活動へ負担金を支出します。

■ 暴力追放運動推進協議会負担金 14万円

暴力追放運動推進のために負担金を支出します。

○ 消費生活の保護

■ 消費生活安全対策の事業 25万円

〈主な内容〉

- ・羽幌消費者協会への補助 17万円
(資源ごみ(布類)収集、燃料価格調査等への補助)
- ・消費者被害防止研修会参加等 8万円